

長 坂

希望の朝の陽が昇る

平戸市立生月中学校
学校だより 第13号
(令和2年11月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏みかし』

♪文化の華の咲きかおる ～令和2年度「生月文化の日」が開催されました～

去る10月30日(金)、「総合的な学習の時間の発表会」と「校内合唱コンクール」を併せ、『生月文化の日』として開催しました。この取組は、「探究的な学習に主体的・協働的に取り組んできたことを、生徒同士や保護者に発表する場を設けて、表現力を高めるとともに達成感や成就感を味わわせ、自己の生き方を深く考えていく機会とする」ことと、「クラスの団結力の集大成としての合唱コンクールにおいて、日頃の練習の成果を発揮し、保護者、地域の方への感謝の気持ちを表す」ことの二つを目的とした取組でした。当日は、各学年の発表で、合唱で、ダンスで、子ども達のこれまでの取組の成果が、会場いっぱいに表現され、参観者に感動を与えるとともに、目的を達成することができました。

また、当日の司会進行や合唱コンクールの運営に携わってくれた実行委員会や学習図書委員会の皆さん、立派なスローガンパネル『響奏 魂の贈り物』を製作してくれた芸術・科学部の生徒と担当の先生方など、生月文化の日の取組の企画・運営に関わってくれたすべての皆さんのおかげで、素晴らしい発表会が出来たことに、心から感謝しています。



第1学年
発表
「地域探訪」の一場面

第2学年
ラジオドラマ
「小さな森のレクイエム」の朗読の様子



第3学年
劇
「黒い雨」の一場面

全学年 有志
ダンスの発表



グローバルな人材の育成をめざして ～第8回 平戸市中学生英語暗唱大会～

11月7日(土)、生月町開発総合センターにおいて、平戸市教育委員会主催の英語暗唱大会が開催されました。この大会は、平戸市が進めている「イングリッシュ・タウン事業」の一環として、中学生の英語での表現力の向上をめざして行われているものです。本校からは、3年生の村川詩織さんと2年生の森永翠乃さんが、学校代表として出場しました。大会では、二人とも、日頃の学習で身に着けた英語力と練習の成果を大いに発揮し、堂々と表現力豊かに英文の暗唱を披露しました。

審査の結果、森永さんが最優秀賞に輝きました。おめでとう！ また、村川さん・森永さん、本校の代表として、立派な発表をしてくれて、ありがとう！

